

魚 市報

うおぬま 沼

人と四季がかがやく 雪のくに

4.10

2013年4月10日号

No. 102



表紙の写真

「市内中学校卒業式」

(説明は裏表紙に)

もくじ

- 2 平成25年度予算特集
- 7 教育長紹介／ふさんこったのんし
- 8 平成25年度魚沼市職員人事配置
- 9 新コミュニティ協議会発足／文化財散歩
- 10 結の灯りキャンドルリレーイベント2013
- 12 市民相談センターからのお知らせ／
商工スマイル／健康うおぬま
- 14 フォトスケッチうおぬま
- 15 お知らせページ
- 22 きらり☆魚沼人／市長室だより
- 23 窓口はこちらです／ひとのうぶき／市報クイズ
- 24 児童絵画／ミニミニクッキング／編集後記

平成25年度予算が市議会で可決されました。

一般会計予算は、消防庁舎建設事業や各種重点施策関連予算により、256億6千万円となり、対前年度比2.6%（6億4千万円）増となりました。また、公営企業会計4事業の予算総額は、新病院整備事業等の措置により、85億千3百万円となり、対前年度比9.9%（7億6千4百万円）の増となりました。

これら、魚沼市会計の予算総額は、458億7百万円となり、対前年度比5.9%（25億6千4百万円）増となりました。

市長所信表明（抜粋）

誕生10年目の節目に向け
安定した行財政基盤構築を

昨年12月の魚沼市長選挙において、第2期目を務めさせていただくことになりました。1期目では、主に職員数の削減や公共施設の整理再編など、財政の健全化に努めてまいりましたが、平成26年には合併特例期間が終了し、地方交付税の激変緩和期間への突入を控えています。2期目は、消防庁舎や教育施設など、市民の安全や公共の福祉に直結す



平成25年度の予算について説明する大平市長（予算説明記者会見・2月19日）

る大型建設事業が計画される状況にあつて、財政規律を重視しつつも、調和のとれた行財政改革を進めてまいります。1期目の4年間には、全国で多くの自然災害が発生しました。魚沼市でも「平成23年7月新潟・福島豪雨」での記録的な被害、さらには毎年のように見舞われる豪雪など、災害への備えが待ったなしであることを痛感しており、市民の安心安全な暮らしを維持向上させるため、災害に強いまちづくりを加速させてまいります。

また、この任期中には、魚沼市が誕生してから10年の節目を迎えることになり、同時に合併特例期間の終期を迎えることから、積み残した課題の解決を進めるとともに、安定した行財政基盤を構築してまいります。魚沼市誕生後の10年を総括しつつ、広く市民の声を反映させながら、魚沼市の将来像を描いてまいります。

政策運営方針（重点施策）

政策運営・5つの柱

① 持続可能な地域医療体制の確立

市民の身近な医療を担う機関として、県立小出病院に替わる新病院の建設に着手し、健康づくりから医療、福祉や介護まで隙間のない持続可能な地域医療体制を確立します。また、「食育」を市政発展の成長戦略として、多方面から取組を進めたいと考えております。地域の食文化を大切にすることはもちろん、「食」は健康ビジネスや地域産業の振興に寄与するものでありますので、各方面と連携を図りながら、すそ野の広い取組を進めてまいります。

② 産業の発展と雇用創出の推進

企業誘致につきましては、豊富な地下水を持つ「水の郷工業団地」へ、水や農産物を活用している企業へ誘致活動

を積極的に行つてまいります。魚沼市版「緑の分権改革」については、林地系木質バイオマス燃料として利活用を図るなど、森林資源を積極的に活用します。また、農産物のブランド化や加工品の開発などと併せ、農業の6次産業化の推進や農業体験等の観光資源化への取組も進めてまいります。

③ 教育力の強化

昨年度に引き続き、子育てと教育の一元化のもと、子ども達が安心して学べる環境づくりを進めてまいります。また、「魚沼市子育てビジョン」に基づき、「幼児期から青年期まで」を家庭や地域が一体となつて、よりよい子育て環境、教育環境の整備に取り組みんでまいります。

④ いきいきと暮らし続ける地域づくり

過疎化・少子高齢化により、今までの形では立ち行かなくなつてしまつている「共助」の仕組みを、行政と地域が協

働するなどの新たな形で再構築してまいります。特に平成26年度末をもって地域審議会の設置期間が終了する守門・入広瀬地域においては、北部振興事務所の機能を強化し、地域の人々の暮らしをしっかりと支えてまいります。

⑤ 次の世代に安心して引き継ぐための取組

魚沼市の財政を健全化し、次の世代に引き継ぐことが私たちの責任であります。合併特例期間の終了まであと2年となり、一層のスピード感を持って行政改革に努めなければなりません。

また、限られた財源で行政需要の多様化に対応するため、これまで行政だけが担ってきた分野を民間に開放・連携し、事業展開の方法について検討を進めるとともに「新しい公共」の受け皿づくりに取り組み、市役所のスリム化と行政サービス向上の両立を目指します。

会計別予算総額

※企業会計の予算総額は、収益的支出及び資本的支出の合計額です。（△はマイナスを表します）

会計区分	平成25年度 当初予算額	平成24年度 当初予算額	増減額	増減率
一般会計	256億6,000万円	250億2,000万円	6億4,000万円	2.6%
特別会計	116億3,400万円	104億7,400万円	11億6,000万円	11.1%
国民健康保険				
事業勘定	43億3,000万円	44億2,300万円	△9,300万円	△2.1%
直営診療所施設勘定	2億5,000万円	2億4,800万円	200万円	0.8%
後期高齢者医療	8億700万円	7億8,600万円	2,100万円	2.7%
介護保険	42億1,300万円	40億1,300万円	2億円	5.0%
診療所	7,200万円	7,500万円	△300万円	△4.0%
スキー場事業	1億8,600万円	1億1,700万円	6,900万円	59.0%
工業団地造成事業	17億7,600万円	8億1,200万円	9億6,400万円	118.7%
企業会計	85億1,300万円	77億4,900万円	7億6,400万円	9.9%
病院事業	17億7,400万円	10億4,300万円	7億3,100万円	70.1%
ガス事業	14億2,400万円	13億6,800万円	5,600万円	4.1%
水道事業	15億5,900万円	13億3,600万円	2億2,300万円	16.7%
下水道事業	37億5,600万円	40億200万円	△2億4,600万円	△6.1%
計	458億700万円	432億4,300万円	25億6,400万円	5.9%

平成25年度 魚沼市の予算・主要事業

かがやき続ける 将来像の実現に向けて

図 財政課 ☎ 792-9205 / 企画政策課 ☎ 792-1425

平成25年度予算

スタート!!

一般会計

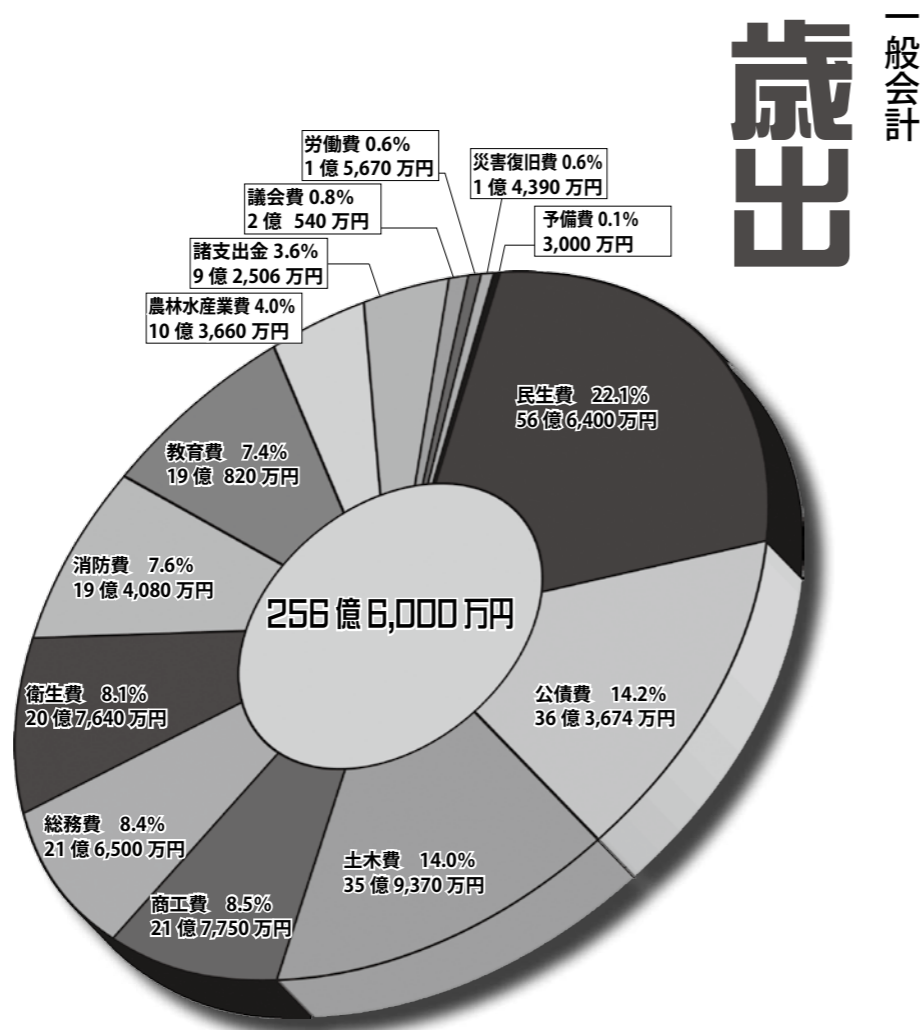
256億6,000万円

(対前年度比：6億4,000万円増)

歳出では、工業団地造成事業特別会計への貸付金を見込んだ商工費が対前年比64・3%の増で、21億7,750万円となつていて、消防庁舎建設事業などにより、消防費が対前年度比26・2%の増

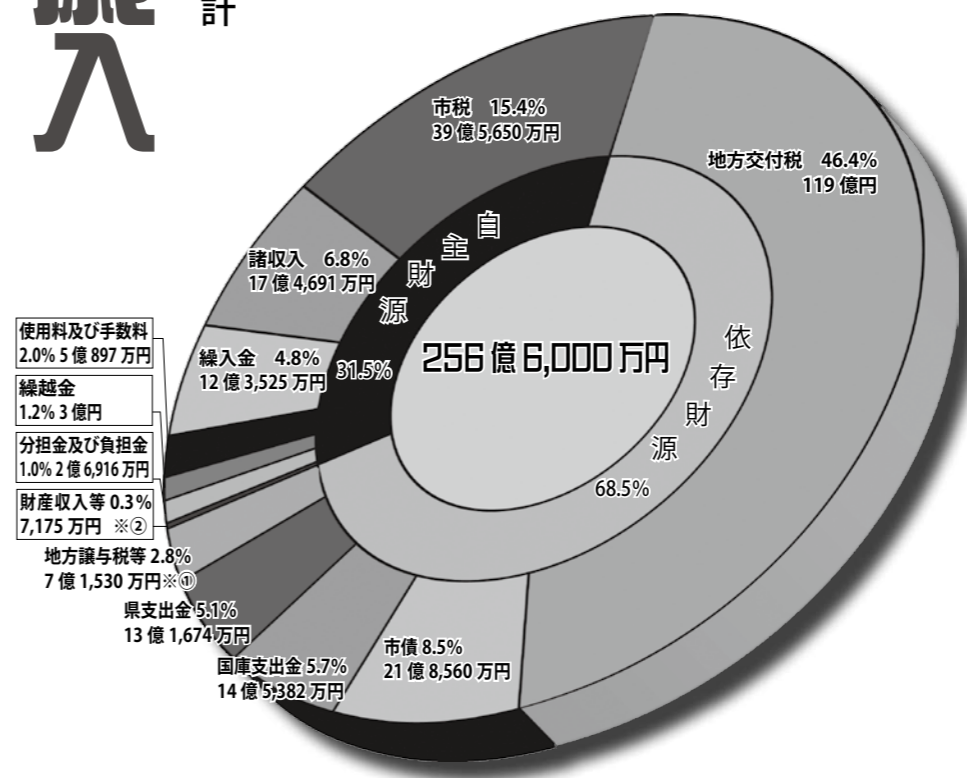
の19億4,080万円となりました。一方、一昨年度の新潟・福島豪雨災害の災害復旧事業が対前年比79・7%減の1億4,390万円となつていて、教育費が国の緊急経済対策に伴う平成24年度前倒し事業等

の影響で、前年度比20・9%減の19億8,200万円となっています。今後も財源の効果的な活用を推し進め、事務事業の見直しを推進し、財政健全化に向けて効率的な財政運営を進めていきます。



歳入・歳出ともに、円グラフ内の「%」は、構成比を表します。

歳入



※内訳① ■地方譲与税等 7億1,530万円

地方譲与税	2億4,800万円	地方消費税交付金	3億8,000万円
利子割交付金	800万円	自動車取得税交付金	5,000万円
配当割交付金	400万円	地方特例交付金	1,400万円
株式等譲渡所得割交付金	100万円	交通安全対策特別交付金	530万円
ゴルフ場利用税交付金	500万円		

※内訳② ■財産収入等 7,175万円

財産収入	6,575万円
寄付金	600万円

歳入は、市税全体で39億5,650万円と、若干の景気回復の兆しにより対前年度比0.3%の増として、ほぼ横ばいの推移を見込みます。昨年に引き続き、消防庁舎建設や目黒邸屋根葺き替えなどの事業

が予定されていることや、工業団地造成事業特別会計への貸付金のために積立していた基金の取崩しにより、繰入金は大幅増の12億3,525万円となっています。

一方市債は、国の緊急経済対策により、公共投資等事業を平成24年度予算へ前倒し計上したことなどにより、20%減の21億8,560万円となっています。

その他 36,496円 農林水産業費 25,894円 教育費 47,666円 消防費 48,480円 衛生費 51,867円 総務費 54,080円



労働関係経費、議会活動、災害復旧に要する経費 など
 農業委員会、農業振興、土地改良事業などの経費
 学校、幼稚園等の施設整備や教育内容の充実に要する経費
 消防、救急業務や防災に要する経費
 健康で衛生的な生活環境を保持するための経費
 管理事務、戸籍、徴税、選挙、人事、広報発行に要する経費

商工費 54,393円 土木費 89,768円 公債費 90,844円 民生費 141,483円



商工業、観光の振興に要する経費
 道路橋りょう、河川、水路、公園、市営住宅等に要する経費
 市が借入れた地方債の元利償還金額
 安定した社会生活を保障するための経費

平成25年度はひとり当たり…

640,971円

の予算となります。

住民基本台帳人口：40,033人
(H25.1.31 現在)

平成25年度

主要事業

雪のくにまちづくり

- 地域内外の交流基盤の整備
市道整備事業 1億6千万円
地籍調査事業 1億3,300万円
- 安心して住める生活環境の整備
コミュニティFM開局支援事業(新) 900万円
- 美しい空間・景観の整備
公園長寿命化事業(新) 400万円

色とりどりの四季と

人が共生するまちづくり

- 豊かな自然の保全と育成
中山間地域等直接支払交付金事業 1億8,180万円
- 農地プラン推進事業(新) 1,280万円
- 自然の恵みを生かした仕組みづくりの推進
地元産材木利活用モデル事業 1,500万円
- 自然に親しみ、学び、誇りを持てるふるさととの創造
自然環境学習推進事業 550万円

■新病院開院準備支援事業(新)

2,500万円

■子どもを安心して産み育てることができる社会の構築
子ども医療費助成事業 8,360万円

■自立し安心して生活できる環境の整備
障害者医療費助成事業 1億890万円

■生き生きと暮らせる仕組みの構築
高齢者筋力向上トレーニング事業 2,030万円

■地域資源を活用した新たな産業の創出と育成
木材集積場整備調査事業(新) 240万円

■地域産業の競争力強化
金融対策事業 4億1,270万円

■雇用機会の拡大による地域の担い手の確保
企業誘致対策事業 1,440万円

■楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興
市民スポーツ普及事業 880万円

■市民が参加する学校づくりの推進
小学校施設整備事業 2,440万円

■生涯学び続ける仕組みの構築
地区公民館講座教室事業 380万円

■潤いのある地域文化や芸術の振興と創造
目黒邸屋根葺き替え事業 3,500万円

■新たなコミュニティの構築
コミュニティ活動支援事業 1,640万円

■行財政運営の健全化
職員研修事業 270万円

■パートナースhipで創る
参画と自立のまちづくり
■新たなコミュニティの構築
コミュニティ活動支援事業 1,640万円

■地域との「絆」推進事業
3,100万円

■行財政運営の健全化
職員研修事業 270万円

×モ コミュニティFM開局支援事業

コミュニティFM放送局は、一般的には市町村単位を対象地域として放送される、地域密着型のFMラジオ放送局のことです。具体的には、魚沼市内のイベントや交通状況などのきめ細かい情報をいつでも、リアルタイムに聞くことができるようになりますとともに、多数の市民や企業が運営に参加することにより、地域活性化や新たな雇用が期待できることとなります。また、災害時や緊急時には、このコミュニティFMを活用することにより、市内における正確な情報を、ラジオを通じていち早く、確実に市民の皆さんにお知らせすることができます。

このコミュニティFM局は行政で開局することができないため、市民をはじめとする民間での開局をめざし、支援していくものです。

25年度は、開局準備のための予算を措置しています。

■コミュニティFMに関する問い合わせ先
企画政策課 ☎792-1425

教育長に

星勉氏が就任



星勉氏(井口新田)

任期満了となった松原道子前教育長の後任に、星勉氏が任命されました。任期は平成25年4月1日から平成29年3月31日までとなります。

【略歴】東京教育大学卒。昭和46年新潟県公立高校教員採用。県教育庁高等学校教育課指導係、同管理係、六日町高校校長を歴任し、平成21年3月に退職。

○星教育長コメント

「大変な重責にとまどつておりますが、魚沼市の子どもたちが明るく健やかに育つていけるよう、精一杯努めたいと思います。魚沼市では、自然豊かな環境を活用した様々な取組が既になされていますが、さらに発展させていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願いいたします。」

ふさん

こった

のんし。

No.5

「初恋」と「ふるさと」

魚沼市を離れ、都心へ移り住んだ皆さんから投稿いただくコーナー

「タイトルが『初恋』だって、えっ?」と、市役所の広報担当の方が、この寄稿のタイトルに呆れて、驚いておられるかもしれない。

実は先日、池袋で集まりがあり、その帰途に、仲間の女性のKさんと一緒に。道すがら「櫻井さん、貴方には良い『ふるさと』があって、羨ましいわ。私には『ふるさと』と呼べるものが無いから寂しいのよ。」と言う。

彼女は4年前の2月と昨年2月に、私が企画した「越後魚沼・雪見の旅」に2回とも来てくれた。豪雪と冬のイベントや温泉と美味しい食物に感動してくれた一人である。

彼女の生まれは北海道で、父親の仕事の関係で、すぐに茨城県日立に転居。その後、小学校入学時から鹿児島、広島、名古屋、そして福岡に行き、福岡の大学を卒業。福岡で会社に勤めたが、そこで結婚。その後、茨城県日立に住み、家も建てたが、10年ほど前に東京の豊島区大塚に転居。2年前から、今度こそは終の棲家と思って豊島区駒込に住んでいる。まさに子供の頃は先生も生徒も教科書もくるくる変わる流転の人生だったそうだ。

最近まで娘さんが3人目の出産のため、孫たちが自宅に居り、てんやわんや。ようやく

く先日、娘たちが大阪に帰ったとのこと。「今は義母の面倒を見なければならぬのよ。今日も早めに帰らなくちゃあ。」と言う。

「だから、私は渡り鳥だから、思春期に『初恋』も感じたことも無いのよ。あつと思つたら、また別の土地なんだから。」としみじみとおっしゃる。その時、Kさんの顔が若々しい女性の顔になり、心なし輝いて見えた。

今更、山の彼方の話だが、もちろん私は魚沼で思春期を過ぎた。中学3年から高校3年まで、密かな思いがあった。ようやく思いが通じた時には、彼女は横須賀に転居。い

今回寄稿いただいたのは…
東京小出会会長

櫻井 洋三さん(小出島出身)です



わゆる、文通で高校時代を過ごした。甘酸っぱい思い出。誰にもほのかな『初恋』はあるだろうし、概ね育つた『ふるさと』でのことだと思つた。

彼女にはそれが無い。Kさんの『ふるさと』や『初恋』願望の話聞いていたら、私もあの頃のことを思い出して、年甲斐も無く胸が熱くなった。

そして、自然に恵まれた山紫水明のあの「ふるさと魚沼」。あの得がたい、思い出の詰まった「ふるさと魚沼」。雪解けの素晴らしい春の季節を迎えた『ふるさと』に、望郷の念が生まれ、すぐにでも帰郷したくなった。

平成 25 年度 魚沼市 職員人事配置

【市長】 悦子 大平
【副市長】 太一 中川
【教育長】 勉 星

施設長級以上職員（4月1日付）

課名等	職名	氏名	前年度所属・職名
総務課	課長	小幡 誠	（商工観光課長）
総務管理室長	櫻井雅人	（湯谷市民センター長）	
秘書広報室長	佐藤和裕	（秘書広報室長）	
危機管理室長	山本健一	（総務管理室長）	
企画政策課長	酒井 修	（企画政策課長）	
企画政策室長	森山徳裕	（企画政策室長）	
まちづくり室長	渡辺和雄	（まちづくり室長）	
財政課	課長	渡邊隆夫	（財政課長）
財政室長	角家 一郎	（財政室長）	
税務課	課長	佐藤利明	（税務課長）
税務室長	青木 悟	（税務室長）	
市民課	課長	星正太郎	（建設室長）
市民生活室長	山内 壮	（市民生活室長）	
小幡市民センター長	山内 壮	（市民生活室長）	
堀内市民センター長	米田圭子	（堀内市民センター長）	
湯谷市民センター長	山田順子	（税務課税務室副参事）	
松田敏彦	（広神市民センター長（参事））		
文化振興室長	八海昭夫	（文化振興室長）	
北沼振興事務所長	青山春彦	（北沼振興事務所長）	
次長	佐藤智也	（国保年金室副参事）	
次長	柳沢武士	（北部振興事務所次長）	
入広瀬分室長	浅井宏一	（北部振興事務所副参事）	
入広瀬福祉所長	真島重之	（福祉課長）	
厚狭福祉所長	金澤 真	（厚生室長）	
介護福祉室長	山田弘行	（介護福祉室長）	
南山荘施設（参事）	内田 一	（南山荘施設長（参事））	
健康課	課長	榎本 勝	（健康課長）
健康増進室長	佐藤洋子	（健康増進室長）	
新病院対策室長	佐藤竜郎	（新病院対策室長）	
環境課	課長	池田耕太郎	（環境課長）
環境対策室長	榎 丈夫	（環境対策室副参事）	
廃棄物対策室長	井口 均	（廃棄物対策室長）	
農林課	課長	星 正人	（農林課長）
農政室長	星野 隆	（農政室長）	
農林室長	柁沢伸幸	（農林室長）	
商工観光課	課長	青木 進	（商工観光課長）
商工振興室長	富永幸敏	（介護福祉室副参事）	
観光振興室長	桜井幸男	（観光振興室長）	
土木課	課長	桜井 滋	（土木課長）
建設室長	佐藤吉晴	（建設室副参事）	
都市整備室長	羽鳥悠治	（都市整備室長）	
議会事務局	課長	小幡典男	（議会事務局長）
監査事務局	課長	滝沢直行	（監査事務局長）
農業委員会事務局	課長	志田 敦	（農業委員会事務局長）
会計課	課長	渡辺賢一	（消防総務課長）
病院局	事務局長	大淵好文	（社会福祉法人参事）
ガス水道局	局長	榎 正道	（ガス水道局長）
業務課長	桜井芳典	（業務課長）	
施設課長	桑原 彦	（施設課長）	
教育委員会教育次長	富永 弘	（教育委員会教育次長）	

所属	職名	氏名
管理主事	加藤淳一	（教育委員会管理主事）
指導主事	関原 一成	（教育委員会指導主事）
指導主事	水島繁満	（教育委員会指導主事）
学校教育課長	森山正昭	（学校教育課長）
生涯学習課長	小林雅巳	（生涯学習課長）
子ども課長	森山 強	（子ども課長）
守門幼稚園（兼務）	桜井真知子	（守門幼稚園）
入広瀬幼稚園	村山あき子	（入広瀬幼稚園）
堀内幼稚園	林 祐子	（堀内幼稚園）
佐梨保育園	星 弘子	（佐梨保育園）
ひかり保育園	岡村豊子	（佐梨保育園副園長）
つくし保育園	伊米ケ崎	（伊米ヶ崎保育園）
ひかり保育園	星野陽子	（つくし保育園副園長）
ふたば保育園	滝沢みち子	（ふたば保育園）
ふたば東保育園	佐藤久美子	（ふたば東保育園）
守門保育園	桜井真知子	（守門保育園）
子育て支援センター	大島良一	（子育て支援センター）
消防本部	消防長	佐藤敏彦
消防次長	大桃勝良	（消防次長）
消防署長	柁沢 一彦	（消防署長）
消防総務課長	山之内勉	（財政室副参事）
予防課長	森山祥一	（予防課長）
警防課長	柁沢 一史	（警防課長）
警防課長補佐	星 広光	（警防室長補佐）
警防課長補佐	横山慶一	（警防室係長）
消防警備出動隊長	星清一郎	（警防室出動隊長）
子ども課	高橋亜里寿	（高橋亜里寿）
子ども課	雨宮愛子	（雨宮愛子）
健康課	永田愛美	（永田愛美）
健康課	岡本謙一郎	（岡本謙一郎）
警防課	木村健人	（木村健人）
警防課	庭山 巧	（庭山 巧）

新採用職員（4月1日付）

所属	職名	氏名
会計課	会計管理者	星 義廣
市民課	課長	林 悦子
総務課	課長	瀧澤 稔
病院局堀之内病院	事務局長	下村耕平
商工観光課	参事	山本慎一
北部振興事務所	参事	鈴木敏昭
北部振興事務所	次長	桜井鉄夫
環境課環境対策室	室長	佐藤 修
つくし保育園	園長	橋 恵子
ひかり保育園	園長	長谷川和江
病院局入広瀬診療所	診療所長	遠藤芳夫
佐梨保育園	副参事保育士	山本尚子
福祉課介護福祉室	主任看護師	佐藤桂子
環境課廃棄物対策室	主任技師	牛木富雄
堀之内小学校	主任調理師	下村 修
福祉課南山荘	主任支援員	星由美子
湯之谷中学校	主任序務員	佐藤 勇
市民課広神市民センター	主任技能序務員	桜井三永
市民課文化振興室	主任	山下美弥子
環境課文化振興室	主任	星 武
市民課文化振興室	主任	白井真理子
商工観光課観光振興室	主任	酒井久枝
教育委員会	指導主事	岡本秋太郎
教育委員会	指導主事	太田通宏

退職者（3月31日付）

所属	職名	氏名
子ども課堀之内保育園	保育士	高橋亜里寿
子ども課つくし保育園	保育士	雨宮愛子
健康課健康増進室	保健師	永田愛美
健康課健康増進室	保健師	岡本謙一郎
警防課	消防士	木村健人
警防課	消防士	庭山 巧

※魚沼市職員配置表は、各市民センター及び北部振興事務所でご覧いただけます。

「薬師・鳴倉」コミュニティ協議会です

七日市・七日市新田・吉田・大沢・葎沢の5集落からなる「薬師・鳴倉」コミュニティ協議会」の設立総会が2月23日に開かれ、市内で11番目となるコミュニティ協議会が誕生しました。

会長には、準備会から座長として協議会の立ち上げに携わっていた渡部良司さんが就任されました。

渡部会長は、「この協議会



トレーニングセンター「ヤッコム」で行われた設立総会（中央向かって市長右側が渡部会長）

は、皆で仲良く、お互いに協力し合ってひとつひとつつくり上げていくものだと思います。多くの皆さんから積極的に活動に参加してもらい、地域全体がやさしく、元気になることで活性化を目指します。まずは、自治会同士が手を結ぶことで効果がある活動を、無理なくできるところから一歩一歩進めていきたいと思えます。」と挨拶されました。

訂正
市報3月10日号11ページ「文化財散歩」で、下記のとおり誤りがありましたので訂正いたします。
誤) 「大歳申戊」
正) 「大歳甲戌」

文化財散歩

古い歴史が残る私たちの住む魚沼には、古文書がたくさん残されています。古文書を紐解くと、私たちの先祖が暮らしていた時代がどのようなものだったかを知ることができ、また先人たちの生きた時代を身近に感じることができます。

今月号は番外編として、市内で古文書の勉強をし、魚沼の歴史を研究されている三つの市民グループの活動状況を紹介いたします。

- 魚沼市古文書を楽しむ会
魚沼全域の文書を読んでいきます。
- 活動日
毎週水曜日・9時～12時
- 会場 堀之内公民館
- 魚沼市古文書に親しむ会
井口家文書や魚沼地域の文書を中心に学んでいます。
- 活動日
毎週水曜日・9時～12時
- 会場 堀之内公民館

生涯学習課

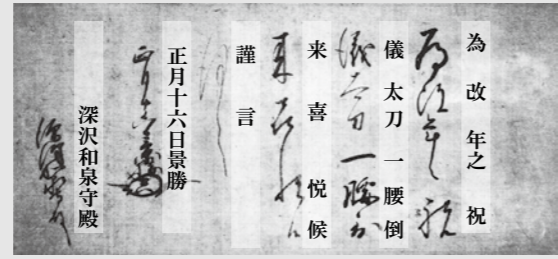
第一・第三金曜日
13時30分～3時30分

- 会場 小出公民館
- 守門郷土史研究会
目黒家文書や魚沼地域の文書を中心に学んでいます。
- 活動日
毎月一回 14時～16時
- 会場 守門開発センター

※三団体とも新しいメンバーを募集しています。
関心のある方は生涯学習課へご連絡ください。



活動のようす（魚沼市古文書を楽しむ会）

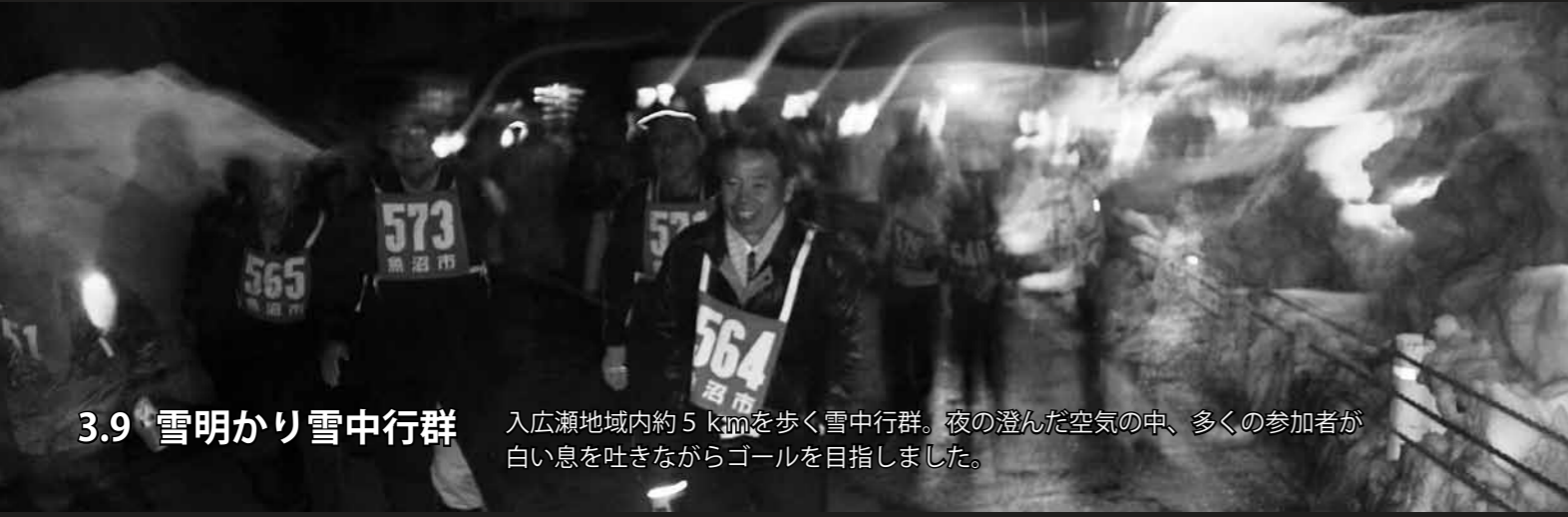


○参考文献
市指定文化財「上杉景勝書状」（個人蔵）
（写真提供：魚沼歴史民俗の会）

【書き下し】
改年の祝儀として
太刀一腰到来
喜悅に候
謹言
正月十六日 景勝
深沢和泉守殿

【内容】
上杉景勝が深沢和泉守へ送った書状。
新年の祝儀として贈られた太刀が届いたというもの。

上杉景勝：御館の乱にて上杉謙信の跡目争いに勝利し、上杉家を継ぐ。深沢和泉守：上杉景勝の執政奉行。



3.9 雪明かり雪中行群 入瀬地域内約5kmを歩く雪中行群。夜の澄んだ空気の中、多くの参加者が白い息を吐きながらゴールを目指しました。



3.9 東方稲荷春季例祭 大百八灯
雪山に「大」の文字が浮かび上がりました。神社までの道のりはたくさんのろうそくが焚かれ、幻想的な雰囲気となりました。



3.3 折立百八灯雪まつり
見所のひとつは折立名物「6人餅つき」。見事なチームワークであっという間にお餅がつき上がります。



3.2 薬師スキーカーニバル
LEDのたいまつを持ったスキーヤーに彩られたゲレンデに、多くの人が魅了されました。



2.11 雪中花水祝

その年に結婚した新婦が、「花水」を浴びせられお祝いされる雪中花水祝。吹雪の中、新婦に花水が浴びせられるたびに観客から歓声が沸き、カメラのフラッシュが焚かれました。



2.10 小出国際雪合戦

毎年、県内外から多くの参加者が訪れる小出国際雪合戦。子どもだけでなく、大人たちも童心に戻って雪と戯れた1日となりました。



3.1 守門神社宮原押合大祭

木樽に入った「木っ葉」と呼ばれる札を手にするため、神社で押し合いが行われます。



1.26 スタートイベント

小出郷文化会館で行われたスタートイベント。参加者の歌声で、市内各地を結ぶ「結」イベントがスタートしました。



2.2 吹雪の神湯 昔語りの夜

どこか懐かしい、古民家を思わせるような神湯温泉の会場で、語り部さんたちによる魚沼の昔語りが行われました。



2.9 小出雪まつりスキーカーニバル

きんと冷えた小出スキー場で、どんど焼きなどが行われ、集まった人たちが無病息災等を祈りました。



2.23 SUHARAスノーカーニバル

ゲレンデに巨大な雪壁が登場！見事な「結」の文字とかわいいキャラクターがお目見えしました。

市民相談センター

No. 34

☎792-8844

小出庁舎1階・月々金（祝日除く）
8時30分～17時15分（予約不要・時間指定可）

■2月の相談件数 …143件

・電話	58件
・来庁	70件
・その他	15件

消費者ミニ知識 その③

若者に多い消費者トラブル（事例紹介）

前回・前々回に引き続き、消費者トラブルを回避するために知っておきたい「ミニ知識」を紹介します。

ケース3 アポイントメントセールス

見知らぬ女性から「旅行券をプレゼント中。来てくれるだけでいいから。」と突然電話があった。

怪しいと思いつつも指定された場所に向かうと、英会話の教材をしつこく説明され、断りきれず契約書にサインしてしまっ…。

■このケースの手口をど

特典につられたり、「話をきくだけなら…」と出向いたがために、被害に遭ってしまいます。



旅行券あげますよ!

見知らぬ相手からの電話は相手にせず、不審な誘いは断りましょう。もし電話で断りきれなかった場合でも、決まっていたらはいけません。

電話の時点で
きっぱり断り、
安易に出向かないこと!



結論

ケース4 サイドビジネス商法

「在宅ワークで簡単に高収入」と宣伝しているアフィリエイト・サービス・プロバイダーに、20万円の前払い金を支払って申し込んだ。

商品を紹介するため、自分のブログに広告サイトを貼りつけたけど、収入はほんのわずか。

しかも、業者の連絡先に電話が繋がらない…。



※アフィリエイト

ブログなどの、自分のウェブサイトや商品を紹介し、その広告サイト経由で商品が売れた場合に報酬が支払われる仕組み。

■このケースの手口をど

「仕事をするために必要。初期投資

分はすぐに取り戻せる。」と言って、登録料や商品の買い取り、資格試験講座などの契約をさせますが、契約後の仕事のサポートはなく、連絡が取れなくなってしまうのも手口のひとつです。

努力せずにお金が儲かるという話は信用しないこと!



結論

今月号（4月10日号）に『消費者トラブル防止シート』を折込みました。

目につく所に貼って、活用しましょう。



困ったときは、まず相談を

- ・魚沼市役所市民相談センター
- ・消費者ホットライン

☎0576-064-370

健康うおぬま No. 48

健康増進室 ☎792-9763

4月から予防接種が変わります

接種対象や接種期間が一部変更になりました。母子健康手帳を確認して、対象となるものがないか確認しましょう。

BCG	接種期間が生後1歳に至るまでに拡大します。標準的な接種期間は生後5か月から8か月までの期間になります。
長期療養児	免疫の機能に支障を生じさせる重篤な疾病にかかっていたことなどの特別な事情により定期接種の機会を逃したと認められる方については、接種可能となったときから原則2年間、予防接種の機会が確保されるようになりました。 ※平成25年1月30日からすでに変更になっています。
日本脳炎	積極的接種の差し控え（平成17年5月30日～平成22年3月31日の期間）の影響を受けた方として、特例対象者の範囲に平成25年4月2日～5月31日生まれの方が追加されます。 平成25年度の積極的接種の対象者は、1期接種は7歳・8歳、2期接種は18歳になる予定です。詳細が決まりしだい、個別に通知します。
3ワクチンの定期接種化	既に費用助成を行っていた子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンが、法律に基づく定期接種になります。これに伴い、対象の時期・間隔を過ぎると任意接種となり、接種費用も自己負担となる場合があります。 なお、子宮頸がん予防ワクチンの対象者が小学6年生から高校1年生相当までの女子となりますが、標準的な接種期間は中学1年生相当児のため、今までどおり中学1年生の女子へ接種の案内を個別に通知します。

風しん注意報が発令されています

報告数は過去5年間でもっとも多く、特に多い地域は近畿地方や首都圏。患者の7割以上は男性で、そのうちの8割は20～40代が占めました。



商工スマイル No. 93

大学の最先端技術を活用して、新製品を開発

—長岡技術科学大学と包括的連携協定を締結

3月6日、魚沼市は長岡技術科学大学と「包括的連携に関する協定」を締結しました。

魚沼市は、合併時から長岡技術科学大学の教授から助言を得るなど現在でも多くの分野で指導を受けていますが、包括的な連携協定を結ぶことで、市と大学がこれまで以上に総合的に連携を深められることとなります。具体的な連携の内容は今後、市と大学で協議していくこととなりますが、まちづくりや教育・人材育成など幅広く連携していく予定です。

産業分野においても、魚沼市が進める新エネルギー活用や環境施策について、大学の専門的な知識やノウハウをもとに、指導・助言を受けるとともに、将来を担う子どもたちに対する科学技術学習の講師など教育現場での活用も期待されます。

また、市内の企業が大学を活用することで、その最先端技術の応用により付加価値の高い新製品開発に役立てることができ、更にものづくり分野での共同研究や技術開発の促進が大きく期待されています。魚沼市では、これまでに産学官連携事業として大学や企業との交流会を実施してきましたが、このたびの連携協定により、このような取組を加速させ、市内企業が研究開発のため、更に大学を活用しやすい環境づくりを目指します。



協定書に調印した魚沼市長と長岡技術科学大学の新原学長（協定書には大沢和紙が使用されました）

『人生の最終章』をどのように迎えますか

3月18日 『平穏死という選択』講演会



特別養護老人ホームの医師として勤める石飛幸三さんを講師に迎え、「口から物を食べられなくなったらどうするか」、「人生の最終章をどのように迎えるか」についての講演会が開催されました。会場となった地域振興センターのホールは300人を超える聴衆で埋め尽くされ、参加者は現役の医師である石飛さんが考える「平穏死」についての講話を熱心に聞き入っていました。

また4年後に戻ってきてね

— 3.21 堀之内小学校 鮭の稚魚放流



堀之内小学校4年生の児童が、昨年12月から育ててきた鮭の稚魚を放流しました。3月18日に放流予定でしたが河川の増水により断念し、21日に無事に放流することができました。

周りにいる自分たちにできること

— 3.23 学習障害についてのミニ講演会



魚沼市で指導主事を努めた経験を持つ新潟県義務教育課の小川司さんを講師に迎え、学習障害についてのミニ講演会が子育て支援センター「ぱびぷ」で行われました。学習障害への理解を深め、一番身近な家族としてできることなどをお話いただきました。

優良消防団表彰を受賞

3月21日 魚沼市消防団受賞報告

魚沼市消防団が「平成24年度日本消防協会長定例表彰」で優良消防団表彰を受賞し、表彰旗を授与されました。

この受賞は、防災思想の普及・消防施設の整備・その他の災害の防衛に関する対策の実施について、その成績が特に優秀で、かつ、他の模範と認められたことによるものです。

受賞報告を受け、市長は「消防団の活動への熱意と団結力が認められた受賞。これからも一丸となって頑張ってください。」と、エールを送りました。



「ものずき村」が表彰されました

3月21日 農林水産省で表彰式

第7回地産地消優良活動表彰で、「魚沼園芸ものずき村」が食料産業局長賞を受賞し、3月21日に農林水産省で表彰式が行われました。

これは、ものずき村の活動である『地域の交流の場を創出し、高齢者の知恵を活かした地域活性化の取組』が評価されたものです。

ものずき村の村長・仲丸幸さんは、「農家の方が持ってきてくれる野菜を囲んで、また交流していきたいと思えます。」と話していました。



表彰式に参加した、ものずき村村長の仲丸幸さん

自然体験を通じて魚沼と交流を

3月22日 足立区魚沼自然教室協定調印式

足立区・魚沼市・(財)魚沼市地域づくり振興公社協定調印式
東京・足立区の中学生に、魚沼市内で農業等を中心とした『田舎暮らし』を体験してもらう「足立区魚沼自然教室」を平成25年度から3年間開催し、一年間に約5千人の受入れを行うための協定調印式が小出庁舎で行われました。

足立区の青木光夫教育長は「毎年5千人近い子どもたちを歓迎していただき、感謝しています。今年も魚沼市の力を借りて、子どもたちにとって実りある体験学習にしたいです。」と述べました。



協定書には、大沢和紙が使用されました

お知らせ版

日時 期 間 場 所 内 容 対 象
資 格 演 題・講 師 演 出 演 相 談 員
持 持 物 費 用 定 定 員 締 締 切 切
日 ホームページ 他 その他 申 申 込 込 目
問 問 合 合 せ

議会報告会

市議会の活動をお知らせするために報告会を開催します。

19時から2時間程度

日	場
4/25(木)	伊米ヶ崎公民館
4/24(水)	湯之谷老人福祉センター
4/23(火)	田川集会所
	田中集落開発センター
	守門庁舎
	大橋山農林会館

国議会事務局
☎799・4602

経済産業省

東北電力株式会社の電気料金値上げ認可申請等に係る「国民の声」を募集します

国経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部 ☎03・3501・1511

経済産業省は、東北電力株式会社から、現行の電気料金を平均11・41%引き上げるなどの電気供給約款の変更認可申請を受理しました。

の宛先へ郵送してください。宛先：〒100・8931東京都千代田区霞が関1丁目3番1号 経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部電力市場整備課「国民の声」担当

●資料入手方法
電子政府の総合窓口(e-Gov)または経済産業省資源エネルギー庁ホームページからダウンロードしてください。

(2)電子メール：ホームページからダウンロードした意見提出様式に必要な事項を記入のうえ、次のメールアドレスまで送信してください。Eメールアドレス：denkiyokin-pubcomne@meti.go.jp

●意見募集期間
5月9日(木)まで(必着)

(3)電子政府の総合窓口[e-Gov]の意見提出フォーム:e-Gov(http://search.e-gov.go.jp/server/Public)の意見提出フォームから、意見提出様式に掲げられた事項を記入のうえ提出してください。

●意見提出先・提出方法
(1)郵送：ホームページからダウンロードした意見提出様式に必要な事項を記入のうえ、次

※電話での意見提出はできませんのでご了承ください。

4/28(日)

桜づつみウォーキング

春のウォーキングイベントで健康づくりをスタートさせませんか?効果的なノルディックウォーキングもあります。

8時30分	ノルディックウォーキング受付
8時45分	受付
9時10分	開会式・ウォーキング講習会
9時30分	スタート
12時	終了(予定)

●コース：新潟県健康ウォーキングロード「桜づつみウォーキングコース」福山橋コース(7キロ)、青島大橋コース(4キロ)



対歩ける人ならどなたでも定150人(うちノルディックウォーキング28人) ¥200円 持歩き慣れた靴、飲物

PNPO法人エンジョイスポーツクラブ ☎793・7166

くらし

エコプラント魚沼ダイオキシント類の自主測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、自主測定結果を公表します。

結果	B系炉	A系炉	規制値
	5	5	23年度
		0.98	24年度
	1.1	1.4	
	2.1		

単位：ナノグラムTEQ毎立方メートル(ナノグラムは10億分の1グラム)

ダイオキシン類には、おびただしい種類の化合物が存在し、人に対する毒性は大きさまざまです。どの化合物かであるかによっても毒性が異なります。基準の異なるものを同じ毒性に換算し、比較できるように数値化したものです。

うおぬま森の学校『キノコの菌打ち』



5月11日(土)9時~10時、10時30分~11時30分、受付：①8時30分から、②10時から

菌種類は椎茸・ナメコを予定しています。お昼にキノコ汁のサービスがあります。

※菌の種類は変更になる場合があります。 ¥500円定①・②各20人 持軍手、椀、箸、おにぎり、飲み物 5月1日(水) 他事前に保険に加入します。 車でお越しの際は響きの森公園の駐車場を利用してください。

環境美化運動月間

「春の行楽シーズンポイ捨てごみの一掃」及び「環境美化の啓発」を目的とした運動です。ご協力をお願いします。

4月20日~5月19日 ●昨年度の環境美化運動の報告多くの皆様から取り組んでいただきました。ありがとうございました。

◆大型不用品リサイクル仲介
4月21日(日)13時~15時 場リサイクルハウス(エコプラント隣)

◆取扱い品：家具類、ベビー用品、自転車など大型不用品(壊れている物の受入や家電製品、衣類、食品、日用雑貨等は取り扱いません) ●個人での不用品の搬入・搬出：13時~15時

みどりの月間② 4月15日~5月14日 期間中に、東京において「みどりの式典」及び「みどりの感謝祭」をはじめ、全国各地で「みどり」に関するさまざまな行事を重点的に開催しています。

みどりの月間① 4月15日~5月14日 期間中の5月4日「みどりの日」は国民の祝日で、国民一人ひとりが自然に親しむとともに、その恩恵に感謝し、豊かな心を育む日です。

制度・手続き

都市整備室

☎799・3134

次の①～③の事業は、市内在住者が対象で、事前申請となりません。いずれも募集枠に達した時点で締切ります。

① アスベスト改修事業

市内の建物で、露出したアスベストの除去等の工事または、含有の有無に係る調査に対し、補助を行う制度です。平成25・26年度に除去等の工事をお考えの人は、お早めにご相談ください。

② 除去等工事は、アスベストが含有されていると調査済みのもの

③ 他の補助金を受けていないもの ※交付決定前の着手は、すべて対象外です。

●補助金の額

除去等の工事に係る費用(復旧費、消費税は除く)の3分の1以内(1件当たり限度額150万円)

② 克雪すまじゅくり支援事業

克雪住宅の新築及び増改築を行う人に費用の一部を助成する制度です。

① 融雪式：補助対象工事費の17・6%(限度額44万円)

② その他方式：補助対象工事費の13・2%(限度額33万円)

③ 要援護世帯：補助対象工事費の17・6%(限度額44万円)

④ 市内に克雪住宅を建築(改良)し在住する人で、以前にこの補助制度を受けていない人 ※交付決定前の着手は、すべて対象外です。

③ 木造住宅の耐震化支援事業

地震に強いまちづくりのため、耐震診断及び改修に係る費用の一部を補助する制度です。

(1) 木造住宅耐震診断支援事業 (2) 木造住宅耐震診断を自己負担1万円で実施(費用7万円のうち、市から6万円補助) (3) 昭和56年5月31日以前に着工の1戸建て個人所有の木造住宅 (4) 今年度10件を予定、予定件数に達し次第終了

数に達し次第終了

(2) 木造住宅耐震改修支援事業 (3) 木造住宅耐震改修支援事業(部分補強・シエルター化等工事) (4) 耐震改修工事費の3分の1を補助(補助限度額75万円、千円未満切捨て)

④ 木造住宅耐震診断を実施し、総合評価が0.7未満の木造住宅 (5) 今年度1件を予定、予定件数に達し次第終了

⑥ 今年度10件を予定、予定件数に達し次第終了

職員等の募集

◆ 農林室臨時職員(作業員)

募集定員：3人 応募資格：普通自動車免許 任用期間：6月3日(月)～11月29日(金) 職務内容：林道の維持管理

健康・福祉

◆ やさしい・簡単男性の料理教室

春をいただく元気レシピ。春の食材をたつぷり使って、元気もりもり。 日4月17日(水)10時～12時30分 場小出ボランティアセンター 関魚沼市食生活改善推進員協議会 関男性 関先着20人 関500円 関エプロン、三角巾、手拭、筆記用具 関4月15日(月) 関健康増進室 ☎792・9763

◆ 協会けんぽに加入のご家族(40歳～74歳)へ

(1) 「特定健康診査受診券」を送付します 4月中に加入者の自宅に送付します。 (2) 特定健康診査を実施します 関全国健康保険協会加入者および被扶養者(40歳～74歳) 場住民健診会場または協会けんぽと契約している健診医療機関 関基本的な健診のみ場合は無料(詳細な健診は有料)

業務(除草、側溝清掃等)

勤務地：市内の林道 賃金：1日6,820円 勤務時間：8時30分～17時15分(週5日) 選考方法：書類審査、面接

申し込み先：所定の申込書と履歴書を農林室(広神庁舎)へ提出または郵送してください。申込書は農林室または市のホームページからダウンロードして入手できます。 申込受付期間：4月22日(月)～4月26日(金) 郵送先：〒946・8555 今泉1488番地1 農林室 関農林室 ☎799・4603

◆ エコプラント魚沼 非常勤一般職員

募集定員：1人 応募資格：健康に自信のある人 職務内容：ごみ搬入受付業務等 勤務地：エコプラント魚沼 採用期日：5月1日(水)から 賃金：月額10万8,500円 勤務時間：早番8時～15時、遅番10時30分～17時30分(週30時間)、休日はシフト制 選考方法：4月25日(木)13時

子ども

◆ ふたば東保育園あそび広場

保育園の様子をご覧いただきたい。お友だちやお母さん、おばあちゃんと一緒に、心と体をふれあつて楽しくあそびましょう。みなさんお誘い合せて、遊びにおいでください。 日毎月第2水曜日(5月～平成26年3月)9時～11時 場ふたば東保育園 関自由あそび・リズム体操等 関入園前のお子さんとその家族

30分からエコプラント魚沼にて面接試験

応募方法：市販の履歴書に明記し、エコプラント魚沼へ提出 締め切り日：4月18日(木) 申し込み先：廃棄物対策室(エコプラント魚沼) ☎792・9900

募集

◆ 生物多様性調査ボランティア

4月下旬頃から市内の植物や野鳥、昆虫(トンボ類、チョウ類)を対象にした生息調査を行います。地域の生物に興味のある人を募集します。くわしくは説明会に参加してご確認ください。

● 説明会

日4月23日(火)19時～20時 場小出庁舎3階302会議室 関環境対策室 ☎792・9766



食育の日 日4月19日(金) 毎月19日は「食育の日」です。朝ご飯をきちんと食べましょう。

無料特水筒(麦茶湯冷まし) 申ふたば東保育園 ☎799・2058

生涯学習・公民館

守門公民館 申 ☎797・2261 (守門開発センター内)

① 健康体操教室

体ほぐしやリズム体操など誰にでもできる簡単エクササイズです。 日5月～11月の第2・4火曜日(計14回)19時45分～21時 場守門開発センター 関佐藤愛子さん(三沢沢) 関どなたでも 関1,000円(計14回分) 関25人 関定員になり次第

② 俳句教室

初心者から上級者対象の俳句実作講座です。 日5月～12月(8月は除く)第2木曜日(計7回)13時30分～15時30分 場守門開発センター 関山之内喜七さん(並柳) 関どなたでも 関1,000円(計7回分)

魚沼市シルバー人材センター 申 ☎792・3778

① シルバー人材センターを活用してみませんか

● 主な受注内容

枝下ろし、庭木剪定、襖障子、網戸等張替え、大工仕事、土工工事補助、池の泥上げ、部屋掃除、倉庫整理、草取り、草刈り、賞状書き、宛名書き、車の運転、家屋

手話奉仕員養成講座

市の手話通訳サービスを担う人材育成のため、最終的に手話奉仕員への登録を目的とした講座です。講義と、聴覚障害者によるわかりやすい実技指導を行います。

日5月14日(火)～12月24日(火)(予定)19時30分～21時(毎週火曜日計31回)

場小出ボランティアセンター 2階研修室 関基礎講座

関過去に手話奉仕員養成講座(入門課程または基礎課程(入門受講可))を修了した人 または同等程度の技能がある

人(市内在住者優先)

関3,000円(テキスト代等)

関先着25人 関4月24日(水)必着

関「手話講座申込み」と記入し、住所・氏名・連絡先電話番号(携帯電話可)・過去の修了課程(入門、基礎等)を明記のうえ、ファクスまたはハガキで申し込みください。

後日、受講案内を送付します。 申込先：〒946・8511 大沢213番地1 厚生室 関793・1016

関厚生室 ☎792・9767

禁煙の日 日4月22日(月) 毎月22日は、シンボルマークの2羽の白鳥が寄り添う姿から「スワン スワンで禁煙を！」をスローガンとしています。あなたも禁煙をはじめませんか?

◆小出歴史散歩
「小出島コース」

小出島の神社・石仏・石碑等めぐり、郷土の歴史や信仰を再発見します
日 5月18日(土)9時～12時
受付：小出北部公民館にて8時50分から、出発：9時
内 清水川辺神社、清水弁天堂観音寺、小出橋たもと、メモリアルパーク、浦町二十三夜塔、浦町稲荷神社等をめぐります。
關 八海昭夫さん（魚沼歴史・民俗の会）



対 3時間程度歩ける人
定 先着20人
料 無料
持 筆記用具・飲み物・雨具等歩きやすい靴
日 5月14日(火)
申 小出北部公民館内
☎ 792・5336
(平日9時～16時)

◆0歳3才向けでっこだおはなし

日 4月26日(金)10時30分から
場 小出郷図書館おはなしのへやお子さんをひざにだっこしながら、絵本や手遊びを楽しみませんか。絵本「だあれだれだ」、「ぼんびぼんぼん」、「ちようちよはやくこないかな」、紙芝居「シヤカシヤカふりふりあさごはん」、「じょうじょうじ」などを読みます。
対 どなたでも
場 小出郷図書館 ☎ 792・0337

◆各種相談等

◆ 事業者向け無料相談会
新潟県商工会連合会主催の相談会です。
日 5月1日(水)10時～12時
場 小出商工会
内 相談内容は1件30分程度
申 小出商工会
☎ 792・2124 (要予約)

◆催し

◆油絵・山本夫可作品展

日 4月1日(月)～5月13日(月)
場 ふれあい交流センター「こまみの湯」
内 作品展「風景・静物画(油絵)」
対 どなたでも 料 無料
場 山本 ☎ 792・6202

◆写真の撮り方講演会

日 4月20日(土)開場13時
講演13時30分～14時30分(予定)
場 小出ボランティアセンター研修室
内 写真家による写真撮影の講演
講 写真家・橋本浩市さん
対 どなたでも 料 無料
場 魚沼市写真協会会長・桜井 ☎ 794・3815

◆囲碁・将棋会総会及び記念大会

日 4月21日(日)受付8時30分、開始9時
場 小出北部公民館2階
内 総会終了後、記念大会
● 囲碁の部・将棋の部
※ いずれもグループ別、対局5局(スイス方式)

◆舞踊のこころ

市内の舞踊団体が繰り広げる、華麗なステージ。ぜひ、ご覧ください。
日 4月21日(日)開演10時
場 小出郷文化会館大ホール
料 500円(プログラム付、全席自由) ※チケットは小出郷文化会館、出演舞踊団体に販売中
演 地元舞踊団体39団体、総勢235人
場 舞踊のつどい実行委員会 ☎ 797・2170

◆いけばな諸流魚沼会花展

テーマ「花、心つなげて」
日 4月28日(日)9時～17時、4月29日(祝)9時～16時
場 小出郷福祉センター一階ホール 料 無料
場 いけばな諸流魚沼会・大平 ☎ 794・3199

4/29 (祝・月) 12時から
浦町Uエリア春祭り

場 浦町商店街・青柳 ☎ 792・0043

場 浦町Uエリア内(浦町通り)
内 フリーマーケット、お楽しみ抽選会ほか



通行止め案内

日 4月29日(祝)8時～21時
内 主要地方道小出・只見線の一部が車輛通行止めとなります。迂回路(県道虫野・小出(停)線、他)を利用してください。



フリーマーケット出店者募集

日 受付…11時から、開始…12時から
料 1店舗500円(1区画2m×2m) 当日徴収
定 25店舗(予定) ※食品(加工品)、医療品、生き物以外
日 4月22日(月)
他 当日Uエリア内は車輛通行止めとなります。駐車場がありませんのでご了承ください。

4月16日～30日 行事カレンダー

Calendar table with dates and events: 16 火 みんなあつまれげんきっこ (9:00/ 小出保育園), 17 水 ブックスタート (13:00/ 小出子育て支援センター), 18 木 清心保育園であそぼう (10:00/ 清心保育園), 19 金, 20 土 ブックスタート (10:00/ 広神図書館), 21 日 日曜なんでも相談会・要予約 (8:30/ 市民相談センター), リサイクルハウス (13:00～15:00/ エコプラント隣), 人権なんでも相談・行政相談 (13:00～16:00/ 広神コミュニティセンター), 弁護士無料相談・要予約 (13:30～16:00/ 広神コミュニティセンター), ホットスペース「ひまわり」 (13:00/ 広神コミュニティセンター), 22 月, 23 火, 24 水, 25 木 第1回農業委員会総会 (13:30/ 広神庁舎), 年金相談日 (10:00～15:00/ 小出ボランティアセンター), 要予約・長岡年金事務所 ☎ 0258・88・0006, プラネタリウム定期投影 (19:00/ 堀之内公民館), 26 金 だっこでおはなし (10:30/ 小出郷図書館), 27 土 目黒邸資料館開館初日 (9:00/ 目黒邸資料館), 28 日 ホットスペース「ひまわり」 (13:00/ 広神コミュニティセンター), 29 月, 30 火

5月 子育て支援センター

堀之内子育て支援センター ☎ 794・2158

Table with columns: 名称, 日時, 内容. Rows include: 広場開放 (月～金9:00～15:00), わくわくタイム (月～金10:45～11:00), 誕生会 (21日(火) 10:45～11:00), 身長・体重計測 (21日(火) 9:00～12:00).

小出子育て支援センターばびぶ ☎ 792・6356

Table with columns: 名称, 日時, 内容. Rows include: 広場開放 (月～金9:00～16:00), ぴよぴよタイム (月～金10:45～11:00), 誕生会 (24日(金) 10:45～11:00), 土曜開放日 (11日 9:00～11:30), ヨガ教室 (11日(土) 10:00～11:00), 身長・体重計測 (毎週月曜 9:00～12:00).

すくすく広場(親子ふれあい広場) ☎ 792・6356

Table with columns: 会場, 日時, 内容. Rows include: 守門健康センター (10日(金) 10:00～11:15), 入広瀬保健センター (17日(金) 10:00～11:15).

5月 乳幼児健診等

場 健康増進室 ☎ 792・9763

Table with columns: 種類, 対象生年月日, 期日, 受付, 会場. Rows include: 乳児(4か月児), 1歳6か月児, 2歳児, 3歳児.

母子健康手帳、問診票
・参加できない場合は事前にご連絡ください。
・感染症に罹患、またはその疑いがある場合は、健康増進室に連絡のうえ、治療してからお越しください。

離乳食講習会・よちよち教室

Table with columns: 事業名, 対象(対象外でも可), 期日, 受付, 会場. Rows include: 離乳食講習会ステップ1, 離乳食講習会ステップ2, 離乳食講習会ステップ3, 1歳よちよち教室(親子遊び、歯磨き).



下村 芳弘さん (竜光)

まらり☆魚沼人

～うおぬまびと～

上の写真の迫力ある竜の木彫りは、下村さんが彫ったものです。今にも動き出しそうな躍動感溢れる竜ですが、下村さんの職業は彫刻家ではありません。本職は何とフランス料理のコックさんです。現在は退職されましたが、現役時代は東京のレストランで修行し、四国の松山で料理長として腕を振るっていた筋金入りの料理人です。ご本人曰く、彫刻などの創作活動は独学であり、あくまで趣味だそう、「自分の（彫刻）なんて、専門にやってみる方から見れば、技術も仕上がりが全然」と、謙遜されます。

3月2日、竜光区内で開催された『竜光・玉川法人会交流会』にお目見えしたのが、雪山をキャンバスにした大きな竜の雪像です。これも下村さんが作ったもので、使用した道具はスコップ一本、そして驚くことに半日でこれを作り上げたそうです。イベントに参加した東京の子どもたちも雪遊びをとても喜んでくれたそうで、その時の様子を話す下村さんにも笑顔がこぼれました。

お皿に盛りつける繊細な料理から、大地に描く勇壮な竜まで、それを見る人達を笑顔にする下村さんの創作活動。次はどんな材料で、何が出来るのかがとても楽しみです。



竜光の雪山に彫られた竜。下村さんがスコップだけで彫った超大作です。

※アイスカービング…結婚式などに登場する氷の彫刻を作ること。

市長室だより

「食」を通じた取組を進めます

魚沼にも春の訪れとともに、雪の下でじっと春を待っていた生き物たちが動き出しました。厳しい雪国の暮らから一気に解放され、残雪を抱く魚沼の山々の絶景に誰もが感動していることと思います。

さて、魚沼市も平成25年度の事業がスタートしました。二期目の最初の予算では、「魚沼市版緑の分権改革」や「新病院建設」など、一期目に検討を重ね、積み上げてきた事業の継続を進めながら、今年度から新たな政策として市民の健康づくりを柱とする「食育推進事業」を市政発展の成長戦略として、多方面から取り組みを進めることとしています。今年度はそのスタートの年となります。

魚沼市長 大平 悦子



土木課 (広神庁舎1階)

建設室 ☎799-4601
Eメール: kensetsu@city.uonuma.niigata.jp
都市整備室 ☎799-3134
Eメール: toshiseibi@city.uonuma.niigata.jp

窓口はこちらです。



市役所の各部署の場所や業務内容を紹介します。

【建設室】
○維持管理班：法定外公共物、道路認定、道路占用・使用許可、その他道路行政、河川占用、砂防・地すべり防止、国・県への要望、国・県が行う土木事業の協力、道路の維持管理、道路除雪、消融雪施設の維持管理、河川管理、雪害道路施設 など
○工務係：道路の新設・改良、河川改修、土木施設の災害復旧 など
【都市整備室】
○都市整備係：都市計画の策定・決定、都市景観、都市計画法に基づく許認可、都市公園事業、土地区画整理事業、都市計画道路事業、宅地造成、緑化の推進、公園等の維持管理 など
○建築住宅係：建築・住宅等に係る計画策定、克雷住宅、建築基準法に基づく許認可、建築資材の再資源化、公営住宅等の供給計画・建設、公営住宅等の施設管理、公営住宅等の入居管理 など

ひとのうごき

(2月21日～3月20日届出分) ※届出いただくときに、同意のあった方を掲載しています。

お誕生おめでとうございます	眞嶋 渚	和也・あけみ	河原町	馬場 仙治	春日町	92歳	大家 清司	中島	78歳
	下村 侑聖	寿基・美紀	堀之内宮原町	森山 タカ	堀之内宮原町	102歳	池田 弥一	池平	94歳
	田澤里穂	家一・有子	青島中	北村 サキ	堀之内駅前通	88歳	大塚 彦吉	守門宮原	93歳
	岡部 慎	義彦・野衣	青島下	宮 直治	学校町	91歳	大平 元二	守門宮原	88歳
	森山 美空	拓海・洋美	板木	佐藤 守行	堀之内東町	67歳	平井 孫一	守門宮原	89歳
	佐藤愛里花	勉・絵里	大浦	大井 君子	田川	89歳	大桃 茂	渋川	90歳
	日下部乃愛	積・未緒	上ノ原	上村 キク	新田	95歳	大平マズミ	長鳥	85歳
	渡部 琉依	雄太・亜弥	七日市	五十嵐喜一	下倉新田	85歳	横山 昇	西村	89歳
				小林 正吾	竜光一	70歳	布沢 春松	横根	75歳
				猪又 俊雄	浦町七	69歳	五十嵐直司	穴沢	56歳
				山田 フミ	浦町七	78歳	浅井 光広	芋鞘	81歳
				井口ハルヨ	青島上	99歳	佐藤ケサヲ	平野又	90歳
				中村 賢治	板木	90歳			
				宮里 トメ	虫野	99歳			
				佐藤昭三郎	上ノ原	85歳			
				井口 ヒデ	上ノ原	85歳			
				米山 夏	七日市	88歳			
				佐藤 ヨキ	下田	83歳			
				高橋 キイ	栗山	91歳			
				滝沢 トミイ	並柳	98歳			
				田中 久夫	今泉	69歳			

人口と世帯数 (H25.3.1現在)

	人口	うち外国人	増減
男	19,577	35	-38
女	20,579	146	-18
計	40,156	181	-56
世帯数	13,590		+2

今月の市報を読んでください！

市報クイズ

正解者の中から抽選で「5000円分図書カード」、「魚沼映画の専門店ペアカケット」を各5名にプレゼントします。答えと市報の感想等をお書きのうえ住所・氏名・電話番号を明記し、ハガキ、FAX、Eメールで4月24日(水)までに応募してください。

Q 約5千人の中学生を受入れ、農業体験等を行う「自然体験教室」。この協定を結び、調印式を行ったのは東京の何区でしょうか？

①「足立区」
②「練馬区」
③「世田谷区」

前回の正解は、「③弥三郎ばさ」でした。当選は次の皆さんです。たくさんのご応募ありがとうございました。

【図書カード】桜井恵美さん、多田博子さん、諏訪淳一さん、貝瀬花子さん、南雲ジャウさん
【映画ペアチケット】阿達俊男さん、松田貴子さん、阿尾サチさん、田中綾さん、中村智和さん

市報クイズの応募はこちらまで

☎ 946-8601
住所：小出島 130-1
総務課「市報クイズ係」宛
FAX：025-792-9500
Eメール：reference@city.uonuma.niigata.jp



児童絵画

No.99
今月は宇賀地小学校の児童の作品です



「パーティかいじょうへどうぞ」
1年 高橋 春稀 さん



「重い!!金ののべ棒」
6年 渡部 大起さん



菜の花と赤ピーマンの和え物 (副菜)

材料 (2人分)

菜の花	1/2把	しょうゆ	小さじ1
赤ピーマン	1/2個 A		
長ねぎ	1/2個	だし汁	小さじ2
		ごま油	小さじ1/2

Good! ミニミニクッキング! no.99

作り方

- ①菜の花は茹でて水にとり、4cm長さに切る。
- ②赤ピーマンはせん切りにし、さっと茹でる。
- ③長ねぎはみじん切りにしてAと合わせる。
- ④菜の花、赤ピーマンを③で和える。

減塩のポイント：薄味でも野菜をおいしく食べるには、“調味料はかけるより和える”が鉄則です。旬の野菜を用い、水気をよく切ってから和えるとおいしくいただけます。菜の花独特のほろ苦さも楽しみましょう。

エネルギー	32kcal	たんぱく質	2.7g
脂質	1.1g	炭水化物	4.3g
		塩分	0.5g

魚沼市食生活改善推進員協議会

表紙の写真

市内の中学校で卒業式が行われました。取材先の中学校の周囲はまだ高い雪壁に覆われていましたが、その雪壁にも「祝・卒業」の文字を描き、お祝いムードを演出していました。

卒業は少し寂しいものですが、カメラを向けた皆さんは、門出にふさわしい爽やかな笑顔を見せてくれました。



編集後記

新潟・福島豪雨水害以来、初めて只見線で会津まで行ってきました。代行バスの車窓から見える早春の山河と寸断された鉄橋のコントラストに、癒えぬ傷跡を印象づけられました。娘の初めての一人旅は、会津のぽあちゃんちへの口見線の旅をさせてやりたいと思っています。全線復旧を心から願っています。(一)

発行：魚沼市 編集：魚沼市総務課 秘書広報室

〒946-8601 新潟県魚沼市小出島130番地1 ☎025-792-1494

Eメール：reference@city.uonuma.niigata.jp 魚沼市役所ホームページ：http://www.city.uonuma.niigata.jp/



この広報紙は古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用しています。この広報紙は植物油インキを使用しています。